２０２５年　　月　　日

一般社団法人日本化学工業協会

化学人材育成プログラム協議会

会長　岩田　圭一　殿

 ○○大学大学院

 ○○研究科○○専攻

 住所　（〒　　　　）

 代表者名

**第１６回「化学人材育成プログラム」への応募について**

化学人材育成プログラムについて、別添の様式通り応募します。

 連絡先：

 ご担当者名

 所属・役職

 電話

 E-Mail

第１６回 化学人材育成プログラム申請書　様式

1. 博士人材育成の取組について

|  |
| --- |
| * + **専攻における人材育成概要**
 |
|  |

|  |
| --- |
| 1. 特定分野に関する深い専門性に加え、幅広い基礎的な学力を持つ人材（Ｔ型やπ型人材）
 |
| １）カリキュラム上の取組・成果 |
|  |
| （成果・効果） |
| ２）カリキュラム外における他の分野に触れる機会についての取組・成果 |
|  |
| （成果・効果） |
| ３）産業界で役立つ知識、技能の取得についての取組･成果 |
|  |
| （成果・効果） |

|  |
| --- |
| 1. 課題設定能力に優れ、解決のために仮説を立てて実行できる、マネジメント能力を持った人材
 |
| １）研究計画の自主性について行っている取組・成果 |
|  |
| （成果・効果） |
| ２）課題の解決力について行っている取組・成果 |
|  |
| （成果・効果） |

|  |
| --- |
| 1. リーダーシップ、コミュニケーション能力に優れた人材
 |
| １）研究室内での下級生の指導等について行っている取組・成果 |
|  |
| （成果・効果） |
| ２）研究室外での活動への参加について行っている取組・成果 |
|  |
| （成果・効果） |

|  |
| --- |
| 1. グローバルな感覚を持った人材
 |
| １）海外での学会発表などについて行っている取組・成果 |
|  |
| （成果・効果） |
| ２）専攻内外の外国人研究員・留学生との交流の機会について行っている取組・成果 |
|  |
| （成果・効果） |
| ３）英語教育について行っている取組・成果 |
|  |
| （成果・効果） |

|  |
| --- |
| 研究実績の中で特に成果の著しいもの、または特徴的なものについて記載して下さい。（**博士後期課程学生には下線を引いてください**） |
| 掲載年 | 掲載媒体 | 著　　者 | テーマ | 特徴（掲載誌のレベル、受賞の有無、被引用数の状況等） | 概要及びセールスポイント**（対外的インパクト）** |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

２．実績（**直近５年間の代表的な博士後期課程学生の研究実績**）

**総掲載数 件** **（対象となる学生数 　名）**

[参考項目]

**博士後期課程修了者の進路状況（過去５年）**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度(予定) | 計 |
| 全修了者数\*1) |  | ( ) |  | ( ) |  | ( ) |  | ( ) |  | ( ) |  | ( ) |
| 就職者\*2) |  | ( ) |  | ( ) |  | ( ) |  | ( ) |  | ( ) |  | ( ) |
| アカデミア |  | ( ) |  | ( ) |  | ( ) |  | ( ) |  | ( ) |  | ( ) |
| ポスドク |  | ( ) |  | ( ) |  | ( ) |  | ( ) |  | ( ) |  | ( ) |
| その他 |  | ( ) |  | ( ) |  | ( ) |  | ( ) |  | ( ) |  | ( ) |
| 　\*1:留学生については、内数として( )内に記載してください。 \*2:就職者については、具体的な企業名を下の欄に必ず記載してください。 |
| 2021年度修 了 者就 職 先 |  |
| 2022年度修 了 者就 職 先 |  |
| 2023年度修 了 者就 職 先 |  |
| 2024年度修 了 者就 職 先 |  |
| 2025年度修了(予定)者就 職 先 |  |
| 備　考 |  |

※　当プログラムの奨学金受給者の就職先には、アンダーラインを付けてください。

(現在 または 過去、奨学金給付対象専攻の場合)

※　社会人博士後期課程は含みません。

(３) **今年度(2025年度)における博士前期課程（M1,M2）、博士後期課程(D1,D2,D3)在籍者数**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | M1 | M2 | D1 | D2 | D3 |
| 人数 |  |  |  |  |  |